

東方青龍

とうほうせいりゅう (Green Dragon)

伊勢崎市立あずま中学校

学校通信 NO.128

平成29年6月1日(木)



母校を愛し、
自己有用感を
はぐくむ

AZM プロジェクト

A : あ (あいさつしっかり) Z : ず (ずっときれいな) M : ま (マイスクール)

AZM プロジェクトは4年前からあずま中でスタートした活動です。あずま中の基本目標である「郷土、母校を愛し、社会的連帯意識と勤労を重んじ、高い知性と感性を備えた人間性豊かな生徒の育成」を実現させるための生徒の様々な主体的活動が行われています。具体的には、部活・委員会・生徒会・クラス等による朝のあいさつ運動や奉仕活動（清掃活動）、生徒主体の学校行事や委員会活動等の取り組みがあります。生徒の、学校の一員としての自己有用感や自己存在感の醸成も大きな目標になっています。ここでは、今年のAZM活動の様子を紹介しします。



部活動による朝のあいさつ運動の様子



先生方も朝正門であいさつ運動をしています



生徒会のスローガン

「AZMを自分から」の文言には、主体的に取り組もうとする意志が感じられます

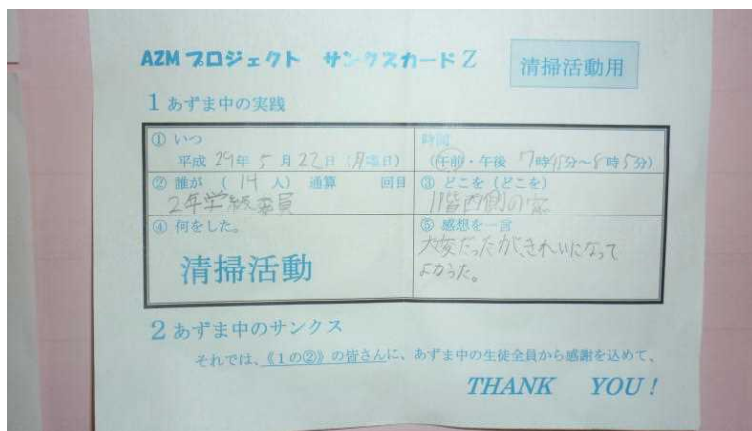
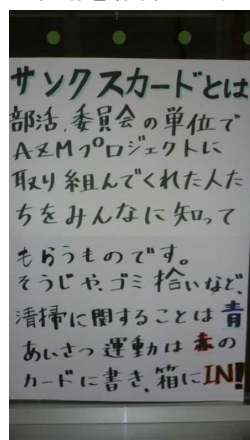
給食中の放送で放送委員がAZM活動を紹介しします

生徒会や部活、クラス、個人でAZM活動をすすんで実施

放送スタジオにあるサンクスカードに記入し、専用ボックスにIN

放送委員が給食中に紹介「サンキュ～」

スタジオ前に放送委員が貼り付けて掲示



サンクスカードの一例。2年学級委員が1階西側の窓をきれいにしてくれました。

先日行われた球技大会も生徒会主催の行事。ほぼすべてを生徒が運営しました。

数学と英語の放課後補習が始まる ～こめられた願い～

あずま中学校では、数学・英語の2教科で放課後補習を行っています。時間は一日30分間。あるときは生徒を呼び、あるときは希望者を集めたりして個別指導を行います。生徒の中には「部活動に遅れるので大変だ」とか「放課後まで学習なんて」と



1年数学放課後補習の様子



いう気持ちを持つ人もいます。しかし、建設的な見方をすれば、特別に教えてくれる機会を得たことになります。その目的はもちろん学力向上。ぜひ、プラス思考で頑張ってください。また、教える先生も皆さんに伝えたい思いがあります。それは「最後の最後の最後まで学習に対してあきらめない心を持って欲しい」「粘り強く学習に取り組んで欲しい」という願いです。

あずま中では今年度、道徳に力を入れています

あずま中学校では、今年度から学校全体で道徳の授業の研修を行うことになりました。次期学習指導要領では道徳が重要視されており、また2年後には教科化もされます（今まで教科といえば9教科【国語・数学・社会・理科・英語・音楽・美術・保体・技家】のことでした）。これは、道徳が国語や数学と同じ扱いになるということです。実際に、外国の中には道徳を教科として扱い、数値評価する国もあります。日本ではそこまでは変わりませんが、重要な教育活動となることは決まっています。

そこで、あずま中では下の目標を設定し研修に取り組んでいます。



先日の授業参観での1年生の道徳の授業の様子

- ①ものごとを正しく判断し、粘り強く学習に取り組める。（人間としてどのように対処することが望まれるかを判断する力と実現しようとする意志の働き）
- ②友達との意見交流をもとに、自分の考えを明らかにし、自分の表現でまとめられる。（人間が他者と共によりよく生きていく上で大切にしなければならないもの）

今後、その様子も通信等でお伝えしていく予定です。

トイレ改修を行っています

あずま中では、現在、PC棟と北校舎、南校舎の東トイレの改修が行われています。これは、市内の学校のトイレを数年かけて改修する事業のため、「トイレピカピカ大作戦」といわれているものです。今後、南校舎西トイレと体育館のトイレも改修（武道館と外トイレは改修しません）し、10月末には終了する予定です。きれいなトイレになります。生徒には不便をかけていると思いますが、よろしくお願いします。なお、工事車両の駐車場確保のため、PC棟北の駐車ができません。ご了承下さい。

